

あわつと感染症情報 (2025-15)

・千葉県安房保健所発
2025 年 4 月 18 日配信

☆今週のピックアップ☆

結核

安房管内で結核患者が増加しています！

結核は、今でも年間 10,000 人以上の新しい患者が発生し、1,500 人以上が命を落としている日本の主要な感染症です。2023 年に、新たに結核患者として登録された者の数(新登録結核患者数)は 10,096 人で、前年より 139 人(1.4%)減少しています。結核罹患率(新登録結核患者数を人口 10 万対率で表したもの)は、前年より 0.1 ポイント減少し、8.1 となり、令和 3 年以降、罹患率 10.0 未満とする結核低まん延国の水準を達成しています。

なお、新規結核患者は、高齢者に多く、およそ 7 割が 60 歳以上となっています。また、特に若年の外国生まれの患者の割合が増加しており、20-29 歳の新規患者の 8 割以上を占めています。

<結核患者早期発見のために日々の健康観察ポイント>

① 全体の印象

- ☑何となく元気がない
- ☑活気がない

② 全身症状

- ☑37.5 度以上の発熱
- ☑体重の減少
- ☑食欲がない
- ☑全身の倦怠感

③ 呼吸器系の症状

- ☑咳やたん
- ☑血痰
- ☑胸痛
- ☑頻回呼吸
- ☑呼吸困難

症状が2週間以上続く場合は
医師による診察を受けましょう



★入国前結核スクリーニングの実施について★

近年、外国生まれの患者数が増加傾向にあり、特に、多数に感染させる可能性の高い若年層においては、新登録結核患者数の大半を外国出生者が占めています。

新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行してから、安房地域にも外国人が訪れる機会が多くなり、外国出生者の結核患者は増加傾向にあります。

このことを踏まえ、日本では、渡航して中長期間在留しようとする者に対し、入国前に結核を発病していないことを求める入国前結核スクリーニングを開始することとしました。

対象国は日本での発生数が高い、フィリピン、ネパール、ベトナムの3か国であり、今年中に開始される予定です。

<参考>・結核(BCGワクチン)(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/

・入国前結核スクリーニングについて(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index_00006.html

☆安房管内の感染症発生状況☆

インフルエンザ

定点医療機関当たりの報告数

警報基準値:30 人 注意報基準値:10 人

安房

県内

★安房管内における2025年第15週(令和7年4月7日～令和7年4月13日)の定点医療機関当たりの報告数は0.00人と前週0.00人と比べ、変化はありません。

(県全体の報告数は1.30人と前週1.10人と比べ、増加)

<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

★安房管内における2025年第15週(令和7年4月7日～令和7年4月13日)の定点医療機関あたりの報告数は0.00人と前週0.86人と比べ減少しました。

(県全体の報告数は2.11人と前週2.29人と比べ、減少)

<参考>

・新型コロナウイルス感染症について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

・新型コロナウイルス感染症への対応(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-category5.html>

✿安房管内の全数届出疾患✿

全数届出疾患:全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<2類感染症> 結核 3件

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。

結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。

特に、小児では症状が現れにくく、全身に及ぶ重篤な結核につながりやすいため、注意が必要です。

<参考>結核について(千葉県) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/

<4類感染症>

百日咳 1件

百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作(痙咳発作 けいがいほっさ)を特徴とする急性の気道感染症です。

百日咳は世界的に見られる疾患で、いずれの年齢でもかかりますが、小児が中心となっています。母親からの免疫が十分でなく、乳児期早期から罹患する可能性があり、乳児(特に新生児や乳児期早期)では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。

梅毒 1件

梅毒は、セックスなどによってうつる感染症です。性器と性器だけでなく、性器と口の接触(オーラルセックス)、性器と肛門(アナルセックス)等でも感染します。

検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、長期間の経過で脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。

梅毒は保健所で無料・匿名で検査できます。感染の早期発見・早期治療のために、感染が気になる方は検査を受けましょう。

<参考>・百日咳(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/whooping_cough.html

・梅毒が増えています(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/baidoku.html>

・HIV 検査 | 安房保健所(安房健康福祉センター) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-awa/kenkousoudan/eizukensa.html>

- ☐ 連 絡 登録アドレスの廃止、変更等は連絡願います。
- ☐ 利用にあたっての注意 あわつと感染症情報の感染症の説明等は主に公的機関の情報を基に作られ、できるだけ最新で正確なものを発信するよう努めておりますが、ご利用に際しては、利用機関の責任においてご使用ください。また、メールの安全性についても県庁のネットワークシステムの一環として安全性の確保を図っておりますが、受信先におきましてもセキュリティ等の注意をお願い致します。

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp